

小津安二郎展示室等改装業務委託仕様書

1. 委託業務名

小津安二郎展示室等改装業務委託

2. 委託対象施設

(改装対象施設)

施設名 松阪市立歴史民俗資料館 ※国登録有形文化財  
所在地 三重県松阪市殿町 1539 番地  
構 造 木造 2 階建  
延床面積 340.26 m<sup>2</sup>

(展示ケース等搬出元)

施設名 小津安二郎青春館  
所在地 三重県松阪市愛宕町2丁目44番地  
構 造 木造平屋建  
延床面積 60m<sup>2</sup>

(不要展示ケース等搬出先)

施設名 松阪市立川俣小学校(1階及び2階)  
所在地 三重県松阪市飯高町栗野481番地  
構 造 鉄筋コンクリート2階建

3. 契約期間

契約締結日から令和3年3月19日まで

4. 支払方法

本契約に係る支払いは、委託業務完了の確認をした後、発注者は適法な請求書を受理した日から30日以内に行う。ただし、発注者が必要と認めるときは、受注者の請求により前金払として契約金額の10分の3以内の金額を支払うことができる。

5. 委託業務の目的

日本映画界の巨匠・小津安二郎監督が青春時代を過ごした松阪のまちにスポットをあて、監督の顕彰とともにその魅力を広く内外にアピールするための展示室として、現在運営中の「小津安二郎青春館」から展示ケース等に移設し、歴史民俗資料館2階を改装整備し令和3年3月20日に公開することから、小津安二郎展示室とするための造作物、映像機器等の製作、搬入、据付等の改装整備一式を行うことを目的とする。

なお、歴史民俗資料館2階の改装整備により、従来の展示内容の一部を1階に移設することから、それにより影響を受ける1階部分の掲示資料の印刷や展示ケースにかかる展示改装業務も含むものとする。

## 6. 委託業務の基本方針

- (1) 本業務の実施にあたっては仕様書及び設計書、図面、別紙1「小津安二郎展示室等改装業務にかかる資料展示コンセプト及び構成リスト」、別紙2「小津安二郎展示室等改装業務にかかる移動物品リスト」に基づき業務を進めること。なお、設計書においてメーカー名等参考品(仕様)が指示されている場合、他社製品を使用する場合は同等品以上のものとする。
- (2) 学術的な内容を一般来館者、児童生徒に理解しやすく、親しみをもてるように、掲示方法及び展示の工夫について助言・提案を行うこと。

## 7. 委託業務内容

受注者は、仕様書及び設計書、図面、別紙1「小津安二郎展示室等改装業務にかかる資料展示コンセプト及び構成リスト」、別紙2「小津安二郎展示室等改装業務にかかる移動物品リスト」に基づき造作物等の製作、搬入、据付、移設、撤去を行うものとする。

- (1) ケース・造作の製作、搬入・据付に関すること。

### ア 製作図等の作成

受注者は、ケース・造作の仕様を記した製作図及び設置・施工位置等を記した施工図を作成し、発注者の承諾を受けること。使用する材料、仕上げ、色彩等については、必要に応じてあらかじめ見本品を提出し、発注者の承諾を受けること。材料は、JIS規格品またはそれに準じたものを使用すること。

### イ 製作

受注者は、製作図等に基づき、ケース・造作を製作すること。製作段階での試作実験、仮組調整等が必要なものについては、発注者と協議の上実施し、その結果を文書等で報告し、承諾を受けること。また、発注者が必要と認めた場合は、発注者の立会いの上、試作実験、仮組調整等を行うこと。

### ウ 搬入・据付

搬入・据付前及び搬入・据付後において、組立、不陸調整、連結、固定、配線等を要する場合は、受注者がその作業を行い、これに必要な部品、工具等は受注者が調達すること。

- (2) 展示資料の製作(印刷を含む)、搬入・据付に関すること。

### ア 版下データ等の作成

受注者は、必要となる版下データを作成し、発注者の承諾を受けること。文字原稿及び写真(使用料が発生する場合は発注者の負担とする。)は、発注者から支給するものとするが、これに抛り難い場合は、発注者と受注者が協議の上、決定するものとする。

### イ 製作(印刷を含む)

受注者は、版下データに基づき、グラフィックを製作すること。版下データの最終校正の承諾を受けてから製作を行うこと。

### ウ 搬入・据付

搬入・据付前及び搬入・据付後において、組立、連結、固定等を要する場合は、受注者がその作業を行い、これに必要な部品、工具等は受注者が調達すること。ただし軽微な作業については受注者の指導のもと発注者が行うものとする。

エ デザイン素材等の提供

受注者はグラフィック制作のために作成したデザイン素材、図版、文字デザイン等などの材料を提供すること。これらは展示更新後に発行する展示案内等の印刷物を作成するための素材とするため、適切な形態とする。

(3) 映像機器の製作、搬入・据付に関すること。

ア 製作図等の作成

受注者は、映像・情報システムの機器構成及び設置・施工位置等を記した施工図を作成し、発注者の承諾を受けること。使用する機器は、設計書に記載のものと同等品以上とすること。

イ 製作・調達

受注者は、製作図等に基づき、映像機器の製作・調達をすること。

ウ 搬入・据付

搬入・据付前及び搬入・据付後において、組立、連結、固定、配線等を要する場合は、受注者がその作業を行い、これに必要な部品、工具等は受注者が調達すること。

(4) 動画コンテンツの製作に関すること。

ア コンテンツデータ等の作成

受注者は、必要となるコンテンツデータを作成し、発注者の承諾を受けること。文字原稿及び写真(使用料が発生する場合は発注者の負担とする。)は、発注者から支給するものとするが、これに拠り難い場合は、発注者と受注者が協議の上、決定するものとする。

イ 製作

受注者は、コンテンツデータに基づき、グラフィックを製作すること。データの最終校正の承諾を受けてから製作を行なうこと。

ウ 映像機器への組み込み

組み込み前及び組み込み後において、設定・調整を要する場合は、受注者がその作業を行い、これに必要な部品、工具等は受注者が調達すること。

エ デザイン素材等の提供

受注者はグラフィック制作のために作成したデザイン素材、文字デザイン等などの材料を提供すること。これらは展示更新後に発行する展示案内等の印刷物を作成するための素材とするため、適切な形態とする。

(5) 電気設備の施工に関すること。

ア 製作図等の作成

受注者は、電気設備の器具構成及び設置・施工位置等を記した施工図を作成し、発注者の承諾を受けること。使用する器具は、設計書に記載のものと同等品以上とすること。

イ 製作・調達

受注者は、製作図等に基づき、照明器具の調達をすること。

ウ 搬入・据付

搬入・据付前及び搬入・据付後において、固定、配線等を要する場合は、受注者がその作業を行い、これに必要な部品、工具等は受注者が調達すること。

(6) その他本業務の製作・施工に関して必要なこと。

ア 養生

本業務の施工目的物や使用材等により、歴史民俗資料館の建物等が汚損または損傷する恐れがある場合、適切な方法で養生し、業務完了後にはすべての養生を受注者の負担にて撤去すること。また、汚損または破損した場合は、ただちに発注者に報告の上、受注者の負担にて適切な修復等を行うこと。

イ 清掃等

施工現場内への造作物等の搬入に際しては、製作段階で付着した材料片や埃等を施工現場内に持ち込まないよう造作物等の清掃を行なうこと。また、本業務の完了に際しては、施工現場内外の後片付け及び清掃を入念に行うこと。

ウ 発生材料処理

本業務に用いる資材及び納入品解梱材、廃材等については関連諸法に準拠し、歴史民俗資料館内での小運搬に使用する機具を含め受注者の負担にて処理すること。

エ 移設撤去

造作物等の搬入・据付に先立ち、設計書及び別紙2「小津安二郎展示室等改装業務にかかる移動物品リスト」に基づき発注者の指示により受注者が既存造作物等の移設撤去を行うこと。

オ 補修

天井・床・壁面・窓枠等の改装に際して、受注者がそれらを補修復旧する場合は、原則デザインや材質を保持し現状復旧とすること。ただし、発注者の指示による展示装飾台や演出仕様により改装する場合は、可逆性のある工法や素材で補修を行うこと。

## 8. 成果品

受注者は、本業務の完了に際して、下記を納品するものとする。

- (1) 完成図 A3判製本 3部
- (2) グラフィックのデザイン素材等
- (3) 業務記録写真 A4判 2部
- (4) 各種保証書 1部
- (5) 機器取扱説明書 A4判 1部

※ (2)以外についての納品形態は原則、紙媒体とするが、必要に応じて電子データ(DVD等)を納品すること。(2)は電子データ(DVD等)を納品すること。

## 9. 入札資格に関する要件

### (1) 元請実績

入札を行うものは、日本国内において、過去 15 年以内に、国または地方公共団体が所有する施設において、展示施工業務※(リニューアルを含む)の元請として履行実績を有すること。

※展示施工業務とは、施設の全体テーマに沿って、複数のエリアを総合的に調整しながら、ケース・造作、グラフィック、映像機器、電気設備等に関する施工を行う業務とする。

(2) 業務責任者

国または地方公共団体が所有する施設における展示施工業務において実務経験を有する者を配置すること。

10. その他特記事項

(1) 格子材について

展示造作のうち格子材については下記のものを使用すること

樹種:杉(松阪の木※)

規格:源平(白勝ちに赤込)

正面が柂目(正面含め2面程度は節なし)・乾燥材

※松阪の木とは市内の製材工場で挽いた松阪産材のことを指す

(2) アクリルパネルについて

資料挟み込み用の展示パネル及びケンドン式障子風窓枠に使用するアクリルパネルは、発注者が提供するものを使用する。穴加工なしのため、設計書にある挟み込みの仕掛け等の見積もりの際には下記の仕様を参考とすること

表面:ARAF 加工・端面エッジ加工

重さ:1 セットあたり B2 判(W585mm×L798mm) 3.4kg

厚み:3.0t

(3) 著作権等について

本業務の成果品の著作権等は松阪市に帰属するものとする。

(4) 作業員等の労働環境確保について

作業員等の雇用条件、賃金の支払い状況、作業環境を十分に把握し、適正な労働環境を確保しなければならない。なお、賃金の支払い状況において、従業員から支払い等の申し出があり、発注者が必要と認める場合は、その状況を確認できる資料を提出すること。

また、必要に応じ労働基準監督署等の関係機関へ照会、通報することができるものとする。

(5) 本仕様書に定めのない事項について

発注者と受注者で協議の上、決定するものとする。

(連絡先)

文化課 山本 0598-53-4397